

# 第二十九回夕暮記念こども短歌大会入賞歌 中学生の部

No.	賞名	作	品	学校名	学年	氏名
1	市長賞	マウンドの背番号一が腕を振り指から離れた低めの直球		北	2	高橋 良汰
2	教育長賞	大空にまつすぐのびるひまわりが私にとってあこがれになる		南	3	玉井 美桜
3	秦野中ロータリークラブ賞	風呂の中いつのまにかゆらゆらとはるか遠くへ翼を広げる		南が丘	2	石原 萌々子
4	市制六十周年記念特別賞	夏大会気合を入れて走り出す青春感じる弾き飛ぶ汗		北	2	須藤 唯月
5	村岡嘉子選者賞	十五日一分間の黙禱で考えてみた七十年前		南	1	小泉 紫央
6	佳作	まぶしくて何も見えない夏の日も前を見続け進んでいく		南が丘	2	大野 樹
7	佳作	いざ試合「行ってくる」と言い残す相手が押すなら自分は引かない		南が丘	2	大村 和睦
8	佳作	俺の思い仲間届けおもいきり蹴ってみせる最後の大会		北	3	久保寺 勝生
9	佳作	パステルの空に向かって背のびする強く生きる大樹と共に		本町	1	水落 有里
10	佳作	高原の涼やかなりし眺望にとらわれとんだ夏帽子		鶴巻	3	杉山 佳穂
11	佳作	目が合えばそらすくせに「振り向け」と君の背見つめわがまま一つ		南	3	額賀 姿子
12	佳作	人の気持ち空より広く目に見えぬ海より深い解せぬなぞかけ		南	3	辺見 紅葉
13	佳作	らんとんにあかりが灯りそれぞれの思いをのせてフロートが行く		大根	3	石田 桃ノ介
14	佳作	さようなら走り去つてく背中見てもう少しだけと追いかけてみる		南が丘	2	柴田 朝陽
15	佳作	秋の風を感じながらピアノ弾く紅葉が揺れる音色も揺れる		北	2	玉木 桃子
16	佳作	鎌倉の歴史あふれる町並は海の香りほのかに香る		東	2	内藤 栞
17	佳作	最高の仲間とつくる音たちよ空に向かって響けと願う		南が丘	2	山田 海青
18	佳作	ももいろのシャワーが君にふりそそぐもう春だねと君はほほえむ		南が丘	2	瀬戸 結葉
19	佳作	部活中東の空ににじ二つにじを見ながら水を飲む		鶴巻	1	木下 拓登
20	佳作	夢乗車 銀河いぎなう煙あげ星光る汽車岩手駆け行く		北	2	高橋 拓夢
21	佳作	暗闇に光輝く月のようただひたすらに孤独な心		北	2	元井 沙智代
22	佳作	涼風の中に混ざった夏の残響どこまでも空の青に溶けてゆけ		南	3	不野 璃音
23	佳作	長谷寺で見つけた小さな神様はほっこり癒しの和み地藏		東	2	武 美祈
24	佳作	部活おわりあかね色に輝く空窓に反射されああ青春だな		南が丘	2	内田エミリー優希乃
25	佳作	海見える ゆれている波ゆるやかに初夏の訪れ感じていたり		東	2	尾崎 未歩